

結びの基本

ふろしきの包みあがりを保ち、道具として機能させるためには、しっかりと結ぶことが大切です。

基本的な結び方とそのコツを紹介します。

左右の位置の関係や輪を作る向きは、逆にしても大丈夫です。

真結び



1

aを左上にして、bと交差させる。



2

aとbからませる。



3

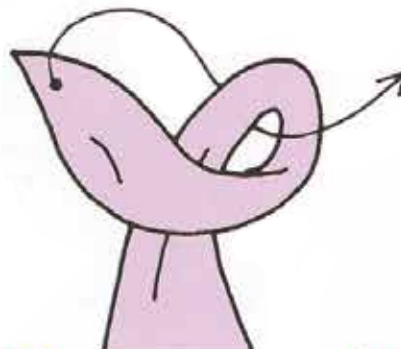
bを輪にしてaをからませる。



4

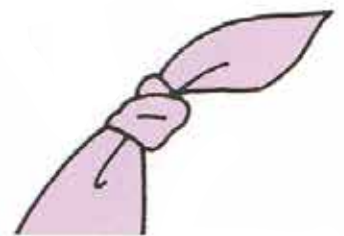
aとbと左右に引っ張り、完成。

一つ結び



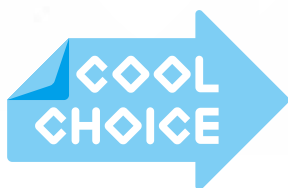
1

ふろしきの角で輪を作り、輪の中に先端を通す。



2

止まるまで引っ張り、完成。



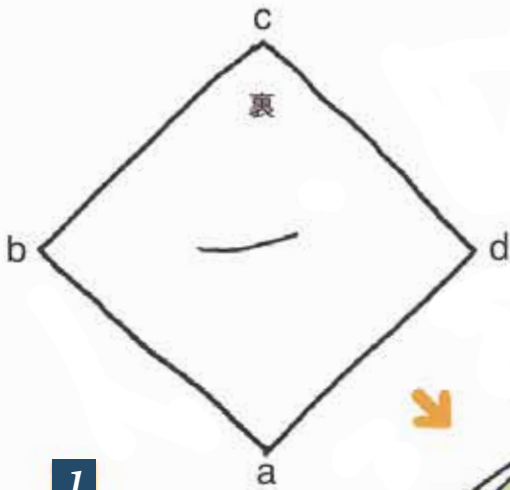
未来のために、いま選ぼう。

米沢市上杉博物館
教育普及チームは
COOL CHOICE
に賛同しています。

米沢市上杉博物館教育普及事業
日本の伝統 風呂敷でエコロジー

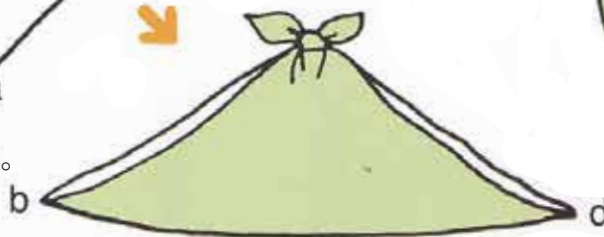
インスタントバッグ

おすすめのふろしき幅:90・105・116cm



1

aとcを真結びする。



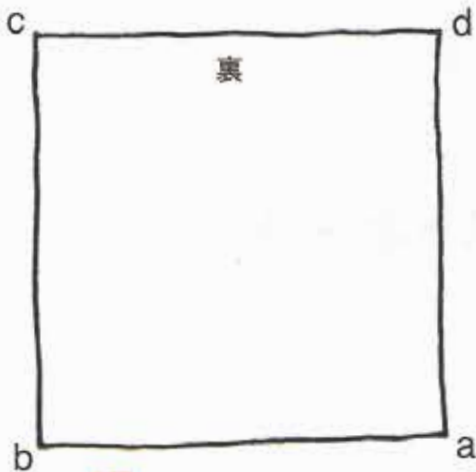
2

bとdをそれぞれ一つ結びする。



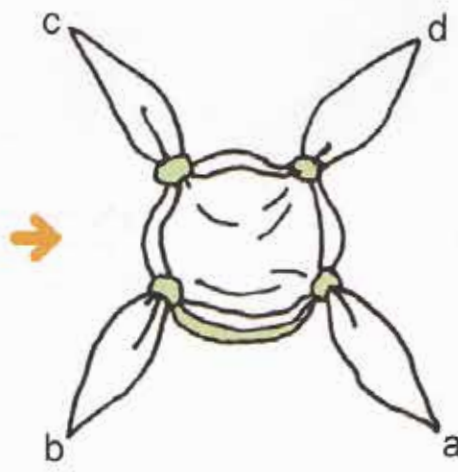
おさんぽバッグ

おすすめのふろしき幅:116cm



1

a、b、c、dそれぞれを一結び。長さはできるだけそろえる。

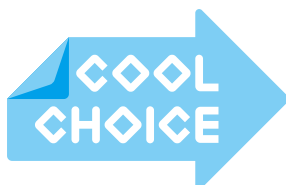


2

aとb、cとdの先をそれぞれ真結びする。



米沢市上杉博物館
教育普及チームは
COOL CHOICE
に賛同しています。



未来の
ために、
いま選ぼう。

米沢市上杉博物館教育普及事業
日本の伝統 風呂敷でエコロジー